

令和4年度行政評価 事務事業評価シート(令和3年度実績)

事務事業コード	030201180	予算コード	06090640	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	認知症総合支援事業	正規職員数	0.5	国庫支出金	2,911	有効性	C	高齢化の進展に伴い、認知症の人が増加する中で、認知症の人が認知症とともによりよく生きていくことができるような環境整備が今後さらに必要となり、認知症施策の推進は継続して必要。			
担当課	地域共生推進課	嘱託職員数	0	府支出金	1,455	効率性				該当なし	
根拠法令等	市単独事業 ■法律・政令・省令 介護保険法	臨時職員数	0	市債		妥当性	B				
		歳出(千円)		その他		受益者負担	A				
		人件費総額	3,889	一般財源	7,085						
				減価償却費	0						
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)		11,451	緊急性	C	事務事業実施内容				
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)		116						認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに配置して認知症の人や関係機関との連携を図り、認知症初期集中支援チームを立ち上げると共に、認知症サポーター養成講座等を実施し、認知症の知識の普及活動等を行い、認知症施策の強化を図りました。	
対象	不特定の市民	対象数		活動指標	R3実績	公的関与	C				
事業の内容	認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに配置し、認知症の人や関係機関との連携を図り、地域の方々への認知症の知識の普及活動等を行い、認知症施策の強化を図ります。			認知症地域支援推進員配置数	2.0	実施主体・委託化	C				
				初期集中支援チーム支援者実数	2.0		他の事務事業との関連	C			
				認知症サポーター養成講座受講者数	285.0	成果指標	R3実績	透明性	B		
								財政健全化計画	該当なし		
								財政健全化の取組	該当なし		
								コスト指標	R3実績		
事業の目的	認知症を支える地域をつくり、認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続できるようにします。										